



IPM 美術品・文化財 保存サポートサービス

美術品・文化財にカビが生えてお困りではありませんか？ 大切な美術品・文化財を劣化させ、人にも健康被害を与えるカビ等の検査を多角的に行い、原因の究明と的確な解決方法を提案し、絵画を修復いたします。



環境調査

生物被害の原因となる室内環境を調査・報告



作品修復

修復士による除菌処置から修復処置まで



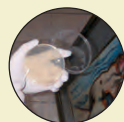
作品管理データベース作成

作品の被害状況や、修復履歴の記録を作成します



美術品専用保存袋の販売

カビ、汚れ、色あせ、破損等を防ぐ専用袋を開発しました



作品貸し出し時のサポート

貸し出し前後の作品の状態を検査。クリーニング処理

1. 作品の保存環境について相談したい

室内環境の専門家が、作品の置かれた環境（収蔵庫や展示室、エントランスホール、会議室など）のカビや害虫による生物被害状況と温湿度の調査を行い、緊急措置から定期的な日常管理まで状況に合わせた IPM の導入をサポートします。 ※IPM (Integrated Pest Management : 総合的有害生物管理)



カビを採取

2. 作品の表面に白や茶色の斑点ができた 3. 作品の保存状態を知りたい

作品表面に見られる斑点状のシミや変色は、カビなどの微生物によって引き起こされている場合があります。

弊社では、最初に環境調査と作品の状態調査を行い、

修復は殺菌処置から複雑な修復処置まで専門の修復士が行います。

調査結果と処置内容については、報告書を提出します。修復記録は、美術品・文化財のその後の保存管理にお役立てください。油彩画、日本画、水彩画、版画、掛け軸、彫刻などあらゆる作品形態に対応いたします。



作品の表面に現れたカビ

4. 安全に作品を保管したい

微生物の専門家と修復士が開発した美術品専用保存袋「IMPACT」を販売しています。修復士と微生物専門家の監修のもと、作品を傷つけない安全な構造に重点を置いて設計しました。防カビ&難燃の安心の二重構造。作品の形態に合わせて、袋タイプ、風呂敷タイプ、バックタイプをご用意しています。サイズは個別相談にて対応いたします。



美術品専用保存袋「IMPACT」
バッグタイプ

5. 安心した環境下で、より多くの人に鑑賞してもらいたい

お手持ちの作品を外部に貸し出す際のサポート業務をいたします。貸し出しの前後に「カビや汚れの検査」と「クリーニングの処理」を行い、報告書を提出します。専門家が絵画を貸し出す際の「安心」を提供いたします。

調査事例

1. 生物学的調査

作品表面に見られる斑点状のシミや変色は、カビなどの微生物によって引き起こされている場合があります。こちらの事例では、依頼主様のご要望により作品の設置場所に出向き、環境調査・作品の調査点検・修復処置までの一連の作業を行い、後日、報告書を提出いたしました。



2. 修復作業

油彩画「紅富士」の環境調査と修復(東京都港区)
会議室に飾られていた1300号の油彩画(1712×7598mm)作品の調査と修復を行いました。



修復実績

ご発注いただいた業務内容につきましては秘密を厳守いたします

池田20世紀美術館(静岡県伊東市)、公共美術館、私立美術館ほか
館内環境調査、および収蔵作品の調査と修復作業(許可をいただいた事例をご紹介します)

個人コレクターの作品多数
作品の調査と修復、室内環境の調査、作業報告書の提出など



詳しくは専用のホームページをご覧ください
<http://www.fcg-r.co.jp/ipm/>

お問い合わせ

※日本全国おうかがいします。お気軽にご相談下さい。

株式会社エフシー総合研究所 環境科学研究室 川上裕司(室長・農学博士)

ランビエンテ修復芸術学院 生物学講師
共著「博物館・美術館の生物学-カビ・害虫対策のためのIPMの実践」雄山閣